

2018.5.30 &lt;計1枚&gt;

草津市政記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

**立命館大学生命科学部・薬学部は創設10周年を迎え、  
記念式典・記念講演会を開催します****日 時：2018年6月9日（土） 13時30分～16時30分****会 場：びわ湖大津プリンスホテル（滋賀県大津市におの浜 4-7-7）**

生命科学部・薬学部は、6月9日（土）、びわ湖大津プリンスホテルにおいて、創設10周年記念式典および記念講演会を開催いたします。

2008年4月、本学は、新しいライフサイエンス教育・研究分野を創造する人材を育成するために生命科学部を、薬学の可能性を開拓する人材、薬学そのものの価値を更に高められる人材を育成するために薬学部を、西日本最大の理工系の研究拠点であるびわこ・くさつキャンパスに開設しました。以後10年、関連企業や医療関係諸機関のご支援のもと、教育・研究両面で実績を積み上げ、多くの卒業生が化学、食品、医療、薬学関係をはじめとする様々な分野に携わっています。

今回、記念式典に続いて行う講演会では、超分子化学・分子生物学の分野では第一人者で、ノーベル賞も期待される九州大学高等研究院の新海征治特別主幹教授、京都大学大学院の森和俊理学研究科教授に講演いただきます。お二人からは学生・院生に向けて若い世代への期待・エールも語っていただきます。

本企画をとおして、生命科学部・薬学部10年の成果を振り返るとともに、現在そしてこれからのライフサイエンス・薬学を取り巻く動向、求められる人材、教育のあり方について考える機会とします。

記

**日 時：2018年6月9日（土） 13:30～16:30****場 所：びわ湖大津プリンスホテル（滋賀県大津市）コンベンションホール「淡海」2階****内 容：記念式典（13:30～14:15）**

記念講演会（14:30～16:30）

新海 征治（九州大学高等研究院特別主幹教授）

「化学と生物の境界領域で生まれる研究アイデアについて

—分子ナノマシンから多糖系遺伝子キャリアまで—」

森 和俊（京都大学大学院理学研究科教授）

「小胞体の機能と制御のダイナミクス」

**主 催：立命館大学生命科学部・薬学部****対 象：来賓、本学教職員、在学生、校友など約300名**

※一般の方はご参加いただけません。

以上

## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

※ご取材いただける場合は前日までにご連絡をお願いします。

立命館大学広報課 担当：名和

TEL.075-813-8300 <http://www.ritsumeai.ac.jp/>